

技術情報シート

1. 技術の名称	生ごみ、食品残渣、汚泥等のメタン発酵技術(バイオレック)
2. 技術の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ、食品残渣、汚泥等のバイオマスの湿式固形物メタン発酵システム ・原料に合わせて、前処理・発酵温度(中温、高温)・滞留時間(16～20日程度)等の最適設計を行うオーダーメイドシステム。
3. 技術の概要	<div style="text-align: center;"> </div> <p>【技術の目的・用途】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・処理対象物は、生ごみ、食品残渣、下水汚泥、家畜糞尿等のメタン発酵可能な高濃度有機性廃棄物。これらを、単独または複合的に嫌気性発酵処理し、メタンガスを回収するとともに、消化汚泥は、乾燥燃料やコンポスト等に再利用する。 ・回収したメタンガスは、加温用熱源や電力に変換・再利用し、エネルギー自立型システムを構築する。 <p>【技術の特長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記フローは、実施例であり、原料・バイオガスの利用方法・消化液についてエネルギー・コストパフォーマンスの最適設計が可能。 ・原料に混入した異物を事前に除去することにより、メタン発酵槽における、スカムを抑制。 ・有機性廃棄物の複合処理ができる。 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・菊之露酒造: 泡盛蒸留粕、15t/日、2008年4月～ ・上越バイオマス循環協同組合: 生ごみ 40t/日、汚泥、木くず他、2009年4月～ ・黒部市下水道バイオマス事業: 下水汚泥+食品残渣(コーヒー粕)、2011年5月～ 他、多数 <p>【価格又はその問い合わせ先】</p> <p>下記 7. 参照</p>

4. 技術の分類	
①用途分類	都市ごみ処理、産業系廃棄物処理、リサイクル
②対象廃棄物	食品残渣、生ごみ、その他(下水汚泥, 食品工場汚泥)
③提供役務	プラント建設、機械・機器販売、技術提携・供与、コンサルティング
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	中国、東南アジア各国を含む全世界(安全保障貿易上問題なければ、特に制限は無い。)
6. 検索キーワード	バイオマス、生ごみ、食品、バイオガス、メタン発酵、汚泥、堆肥、消化、エネルギー回収
7. 問合先窓口・担当者	<p>大矢佳司</p> <p>水ing株式会社 プラント営業統括 副統括</p> <p>TEL 050-3482-8547 E-mail oya.yoshiji@swing-w.com</p>